

米国に学ぶ看護職の多様性・専門性



開催の趣旨

医療改革における急激な変化は看護部門にも大きな影響を与え、病院単位でのリスクマネジメント、個人情報への扱いや早期退院に向けてのとりくみが積極的に行なわれています。

医師においては、海外留学などを通じて個々の能力を高めていくことが一般的ですが、看護界においても海外留学や海外研修の機会も増えています。わが国においても看護職の専門性が確立されつつあり、またその多様性が認識されており、専門看護師や認定看護師も徐々に現場で活躍しております。

今回のセミナーでは、看護留学を実際に行なわれた方々の体験談や日本の現状を加味しながらアメリカの看護活動の多様性を紹介し、看護留学への道を討論していきます。また去る3月に開催されました本財団主催のシアトルのワシントン大学を中心とした短期看護研修についても、参加された方々からの報告をいただきます。

本財団では、大きな目的である海外留学支援を今後も看護師部門にも広げていこうと考えており、本年10月23日(日)～30日(日)で予定されている“第2回短期留学のプログラム”も具体的に紹介してまいります。

日米医学医療交流財団
コーディネーター 山内豊明

リスクマネジメントの方向性

- プログラム -

10:00-10:10	開会の辞	日米医学医療交流財団 理事長	片山 仁
10:10-10:40	『米国にみる看護専門職の可能性』	[司会]日米医学医療交流財団 理事 [演者]前国立看護大学厚生労働教官 教授	山内 豊明 稲岡 光子
10:40-11:10	『短期看護留学の実際』	[司会]トータルヘルス教育ネットワーク 取締役	鈴木 勇
11:10-11:40	『長期在留から国際活動へ』	[司会]前国立看護大学厚生労働教官 教授 [演者]東京女子医科大学看護学部教授	稲岡 光子 金井 Pak 雅子
11:40-12:00	総合討論・質疑応答	[司会]日米医学医療交流財団 理事	山内 豊明
12:00-13:00	昼食休憩		
13:00-13:50	『リスク、そしてそのマネジメントの方向性』	[司会]東京女子医科大学看護学部教授 [演者]杏林大学医学部外科(呼吸器) 講師	金井 Pak 雅子 相馬 孝博
13:50-14:00	休憩(10分)		
14:00-15:00	『財団米国研修報告』	[司会]日米医学医療交流財団 理事	山内 豊明
15:00-15:10	『留学支援について』	日米医学医療交流財団 事務局長	赤尾 弘志
15:10-15:15	閉会の辞	日米医学医療交流財団 理事	山内 豊明
15:20-16:30	懇親会		

*内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。

日時：2005年7月10日(日) 10:00～16:30 (9:30受付開始)

セミナー参加費用：2,000円 (昼食代・懇親会費含む)

会場：ホギメディカル(多目的ホール) 港区赤坂2-7-7 Tel: 03-6229-1300

主催：財団法人日米医学医療交流財団 文京区本郷3-27-12 本郷デンビル6F

Tel: 03-6801-9777 Fax: 03-6801-9778 <http://www.janamef.or.jp>

セミナー事務局(ミックスマックス内) 文京区本郷3-42-5 ホア本郷9F

Tel: 03-3812-1133 Fax: 03-3812-0982 e-mail:seminar@merix-net.com



お申込み方法は
裏面をご覧ください。

